

# 福島小だより

学校通信



めざす児童像：考える子 やさしい子 元気な子  
第5号 令和6年7月19日

甘楽町立福島小学校  
校長 新井 綱人

## ～保護者や地域の皆様のご協力ありがとうございました～

本日、1学期終業式を迎えることができました。日頃より、保護者や地域の皆様の、交通指導を始めとする見守り活動に対しまして、心より感謝申し上げます。

1学期は、児童が地域に出て学習する機会も多く、貴重な体験活動ができました。PTA廃品回収なども含め、ご協力いただきました皆様に、重ねて感謝申し上げます。

いよいよ明日から夏休みです。今年も猛暑の夏が予想されます。熱中症対策などの健康管理や「早寝、早起き、朝ご飯」などの規則正しい生活にご留意ください。2学期始業式（8月27日）に、また元気な子どもたちと会えることを願っています。



## ○学校保健委員会

今年度第1回目の学校保健委員会を行いました。ここ数年はコロナ禍だったこともあり、オンライン配信での実施でしたが、久しぶりに体育館を会場に、4年生以上の児童が参加をして行いました。

今回のテーマは「大切な目を守ろう！」でした。保健委員会の児童が、プレゼン資料を使いながらクイズもまじえて発表をしました。各学年で、目を守るために事前に話し合ったことも、代表の児童が発表をしました。視力を鍛えるビジョントレーニングを、保健委員の児童が実演しながら全員で行いました。最後に、学校医や学校薬剤師の先生方から指導・助言をいただきました。一生使う大切な目を守る方法は理解できたかと思えます。あとは、継続して実践できるかどうかにかかっています。



## ○県立歴史博物館オンライン授業

6年社会の授業で、昨年度まで本校に勤務していた群馬県立歴史博物館の柳澤先生を講師にお迎えし、福島小と歴史博物館をオンラインで結び、特別授業を行いました。懐かしい先生の顔がモニターに映ると、児童から歓声が上がりました。今回の学習のめあては、「展示物を見て、歴史の大きな流れをつかもう」です。

始めに、児童一人一人が、5枚の展示物の写真カードを歴史の古いものから順に予想して並べました。そして、モニターの画面を通じて歴史博物館の中を柳澤先生が案内しました。実際に展示してある物の説明を聞いたり、シオラマや復元物を見たりしながら、児童は、教室に居ながら歴史博物館に行ったかのような体験をすることができました。古代から現代まで順に説明を聞き、5枚の写真カードの答え合わせも行い、児童は、歴史の大まかな流れをつかむことができたと思います。



## ○栄養教諭による給食指導・食育指導

各学年を対象に、給食センターの栄養教諭による給食指導や食育の授業が定期的に行われています。7月は、6年生が「日本食のよさを生かした献立を考えよう」というテーマで、

日本食は栄養バランスがよく、病気の予防にもなることなどについての説明を受けた後に、グループになって一汁二菜の献立を考えました。5年生は、給食の時間に「朝食をとることの大切さ」についての話を聞きました。朝食をとること「脳のスイッチが入ること」「体温のスイッチが入ること」「おなかのスイッチが入ること」など、健康的な生活のためには朝食が大切なことを理解できたことと思います。



↑ 6年1組教室にて



↑ 5年1組教室にて